

科目名	ネットワーク I			英文表記	Networking I		22年3月18日		
科目コード	4311								
教員名：角田 正豊 技術職員名：新田 保敏							作成		
対象学科／専攻コース				学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
メディア情報工学科				4年	選	学修	2単位	講義	前期
目標及び評価方法	目標項目				評価方法及びその割合				
	①小規模から中規模のネットワークのユーザに対してさまざまなアプリケーションにわたるカスタマー サポートを提供するために必要なスキルを修得する。				ペーパーテストの採点結果およびネットワーク機器設定試験結果から必要なスキルの習得度を評価する。(定期試験60%、設定試験30%)				
②e-learning の使用スキルを習得する。				オンラインテストの受験により評価する。(10%)					
高専目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称			メディア情報工学	
	○		◎		JABEEプログラム教育目標			A-3、	
授業概要、方針、履修上の注意	<p>授業概要：エントリーレベルのネットワーク技術者およびヘルプデスク技術者に必要なレベルで、ルーティング、リモート アクセス、アドレッシング、およびネットワーク サービスについて学習する。</p> <p>方針：Cisco Networking Academyのonlineプログラムを用いて自主的に学習を進めることが基本であり、受身でなく積極的に学習に取り組むことが必要である。</p> <p>履修上の注意：オンラインで行うファイナルテストの受験は、本科目履修の必須条件である。</p>								
教科書・教材	CCNA Discovery : 中小規模ビジネスまたはISPにおける業務								
<b>授 業 計 画</b>									
回次	授 業 項 目			時間	授 業 内 容			予 習 項 目	
1	オリエンテーション			2	授業概要、注意事項の説明				
2	インターネットとその用途			2	インターネットの進化と標準の重要性				
3	インターネットとその用途			2	ISPの業務、使用デバイス、従事者の役割				
4	ヘルプデスク			2	ヘルプデスク技術者の役割、OSI参照モデル				
5	ヘルプデスク			2	ヘルプデスク技術者のツール、診断手順、問題解決				
6	ネットワークのアップグレード			2	顧客サイト調査、計画の重要性				
7	ネットワークのアップグレード			2	物理トポロジ、構造的配線、ネットワーク設定				
8	アドレッシング構造			2	LANのIPアドレッシング、サブネット化				
9	アドレッシング構造			2	NAT、PAT				
10	ネットワーク機器の設定			2	ISRルータの初期設定、SDM				
11	ネットワーク機器の設定			2	IOS CLIによるルータ設定				
12	ネットワーク機器の設定			2	WAN接続				
13	ネットワーク機器の設定			2	スイッチの設定				
14	ネットワーク機器設定試験			2	ネットワーク機器設定試験				
15	ファイナルテスト			2	ファイナルテストの受験				
期末	期末試験			[2]					
学習時間合計				30	実時間			25	
<b>学修単位における自学自習時間の保証 (レポート頻度など)</b> 30時間の自学自習時間を時間割に組み込み、教員の指導の下で自学自習を行う。 各課終了ごとにその課のオンラインテストを受験する。									

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(50分=1、100分=2)